



よ ば てんびょう
四つ葉点描
 きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校
 令和7年2月19日
 第25号

がっ こう ひょう か
学校評価アンケート
 しゅう やく けっ か こう さつ
集約結果と考察

2月となり、本年度のふり返りの時期となりました。学校評価アンケートの結果をまとめました（裏面）ので報告します。お忙しい中、調査へのご協力ありがとうございました。



1. 学校生活全般について

学校生活が安心・安全と思える生徒がおよそ90%以上であり、授業づくり、健康な体づくり、創作・表現活動や体験的な行事についても、おおむね高評価をいただけたことをうれしく思っています。日々の教育活動を見直し、「どんな力を付けたいのか」について、熟議を重ねてきた成果と考えます。

無味乾燥な学校生活とならないよう、教育活動を工夫し、「自ら学ぶチャンス」がたくさんある学校にしていきたいと思っています。

2. ひとり一人を大切に教育について

「すべての生徒とのかかわり」「個性に寄り添った教育」については、昨年度よりもポイントは上がっているものの、本校の課題となっています。「仲の良い友達以外の仲間との活動・交流が少ない」ことが、疑心暗鬼となり、いじめや不登校につながることは十分に考えられます。また、仲間に関心を向けられないことで、集団の力が弱まることも予想できます。地域・保護者も含め、たくさんの人のお力を借りながら、関わり合いが持てる活動を、意図して仕掛けていく必要を感じています。

3. 家庭の協力をお願いすること

人権（みんなの幸せ、命や平和、いじめ問題等）について話をされる家庭が70%台に留まっています。我が子の人権が脅かされたときに慌てて対応するのではなく、より良い学校、より良い世の中にしていくために、何ができるのか、何をすべきなのか、日ごろから話題にしていれば幸いです。あいさつについても同様です。今年、学校では、あいさつの声が増え、コロナ前のような明るく元気な雰囲気に戻ってきました。あいさつは、どちらか一方ではなく、お互いの心がけが大切です。「おはよう」「いただきます」「ありがとう」といった、私たちが大切してきた習慣を、根気強く継続していただきたいと思います。

前号でもお伝えした家庭学習について。これも昨年度に続き大きな課題です。結局、「言われたこと以外はやらない」につながるのですが・・・。「わかる」「できる」成功体験を積み重ねることでしょうか。

4. 来年度に向けて・・・変化に対応する学校に

記述による個々のご意見もたくさんいただきました。生徒のことを思う、気持ちのこもったご意見ありがとうございます。価値観が多様化する中、何を選択し、何を実行するのか、非常に悩ましいところです。それぞれの思いを受け止めつつ、最適解を探します。気づきがあれば、声をお寄せください。

令和6年度学校自己評価 生徒・保護者比較表

(表中の数値は、肯定的にとらえた回答の占める割合)

No.	保護者の診断項目／生徒の診断項目	保護者			生徒		
		1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生
1	お子さんは、安心・安全に学校生活を過ごしているようだ／学校生活は安心・安全で居心地が良い	93.2	94.9	92.9	93.7	86.1	95.9
2	教員は、教え方を工夫し分かりやすい授業を目指している／授業は分かりやすい。	84.7	84.7	92.9	94.9	88.9	94.5
3	学校は、保健体育や食育の授業、健康に関する講演会などを通して、健康な体づくりに力を入れている／保健体育や食育の授業、健康に関する講演会などを通して、健康な体づくりについて、意識をしたり気をつけたりしている。	81.4	86.4	92.9	83.5	91.7	89.0
4	学校は、創作活動・表現活動(何かをつくったり、それらを発表したりする活動)に力を入れている／創作活動・表現活動(何かをつくったり、それらを発表したりする活動)に目的を持って取り組んでいる。	93.2	89.8	98.2	83.5	91.7	91.8
5	お子さんと人権(みんなの幸せ、命や平和、いじめ問題等)について話をすることがある／道徳・人権学習は、普段の生活に役に立つと思う。	78.0	71.2	69.6	94.9	88.9	94.5
6	お子さんは、様々な体験活動や行事により、学校生活が充実しているようだ／体験活動(自然教室・職場体験・キャリア学習・修学旅行・講演会等)や体育祭・文化祭等の学校行事は充実したものになっている。	93.2	88.1	89.3	100.0	97.2	100.0
7	学校は、生徒の将来について考える機会をつくっている／自分の将来について、希望を持っている。	72.9	89.8	87.5	75.9	73.6	83.6
8	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている／家庭学習(宿題や予習・復習など)をしている。	55.9	42.4	69.6	68.4	58.3	78.1
9	お子さんは、家庭でも進んであいさつをしている／自分から進んであいさつをしている。	83.1	74.6	73.2	96.2	93.1	97.3
10	教職員は、話をしやすい関係を保ち、生徒の相談にのっている／親身になって話を聞いてくれる先生がいる。	83.1	91.5	85.7	88.6	94.4	93.2
11	学校は、全ての生徒のかかわりを大切にした教育を進めている／全ての生徒とのかかわりを大切にして、一緒に活動できるように心がけている。	84.7	88.1	83.9	94.9	88.9	100.0
12	学校は、生徒それぞれの個性に寄り添った教育をしている／それぞれの人の「属性(性格や特徴、生活状況など)」を理解し、「ありのまま」を大切にしようとしている。	79.7	83.1	78.6	94.9	94.4	97.3
13	学校は、ホームページや学校通信(四つ葉点描)などで学校の様子を丁寧に伝えている／学校ホームページや各種通信などは、欠かさずに読もうと心がけている。	94.9	96.6	96.4	53.2	55.6	69.9
14	教職員は、保護者連絡や、懇談、あいさつなどその都度、丁寧に対応している	100.0	94.9	100.0			
15	授業参観、体育祭、文化祭、講演会の機会を通じて、保護者や地域に開かれた学校になっている	98.3	93.2	98.2			
16	中部中学校の「めざす生徒の姿」を知っている	83.1	79.7	80.4			
17	制服・体操服等の学校指定物品の設定や価格は、適正である。	76.3	69.5	87.5			
14	いじめは絶対にいけないことだと思う。				100.0	100.0	100.0
15	自分で考え、判断し、行動できるようにしている。				92.4	86.1	98.6
16	対話を通して、自分の考えや思いを伝えたり、仲間の思いや考えを知ろうと努力している。				94.9	97.2	98.6
17	自分や周囲(学校生活)をより良くするために、新しいことに挑戦している。(何とかなる。やってみよう。)				88.6	75.0	93.2